

門松作り、ありがとうございました。

12月15日、公民館活動にボランティアで参加されている方々が来校され、児童玄関前に門松を作ってくださいました。毎年、この時期に作ってくださっている方々なので、事前に門松用の材料を準備して手際よく作業を始められました。



最初に、土を入れた土台の部分に太い竹を立て、土台の周りには、細く切った竹をいくつも並べ、縄で固定します。次に、用意してきた植物を太い竹の周囲に配置していきます。松や葉ボタン、ナンテン、梅など、どれも寒い冬の季節におめでたいお正月を彩る植物です。



みなさんで手順や植物の配置などについて冗談を交えながら、和やかに作業をしてくださっていました。

最後は、正面から見たバランスをみなさんで確認しながら、赤色の実が引き立つナンテンの位置を調整していました。



1時間半ほどで作業は終わり、最後にみなさんで門松の前で写真を撮りました。

お正月は、「新しい年の穀物の実りをもたらし、私たちを見守ってくれる歳神様が地上に降りてくる日」とのいわれがあります。門松は、歳神様が降りてくる時の目印になるそうです。社北小学校の児童玄関前に飾られた立派な門松は、歳神様を招いてくれて、きっと子どもたちも良い年を迎えることができるでしょう。



みなさん、ありがとうございました。